



区のおしらせ

No. 340

四百十四名の功労者を表彰

3月15日千代田区24周年記念式



千代田区二十四周年記念式典は、区政記念日の三月十五日、千代田区公会堂で、各界の功労者など多数のひととをあつめて行なわれました。

今年は千代田区が発足してから二十四年になり、日頃区政に協力されてきた四百十四人のひととを、表彰しました。

なお、この日に区内の優良従業員の表彰式が区役所内で行なわれ、二百八十八名の従業員が表彰されました。

第一回区議会定例会

昭和46年度当初予算などきまる

昭和四十六年第一回区議会定例会は三月一日から会期二十日間の

予定ではじまり、議案十件が提出

され、いずれも原案どおり可決さ

れたほか、請願十九件、陳情十件

が審議され、三月十日に会期を十日

残して終了しました。

議決された主なものは、

▽昭和四十六年度一般会計と国民

健康保険事業会計の予算成立。

昭和四十六年度一般会計予算総

額は、歳入歳出とも五十三億千

四百三十四万円で、主な内容

は、災害対策、保育園・児童館

の建設、商工融資の増額、区立

体育館の建設などがもりこまれ

ています。

また、国民健康保険事業会計

は歳入歳出総額四億五千九百五

十九万九千円となりました。

▽昭和四十五年一般会計補正予

算及び国民健康保険事業会計補

正予算の成立。

▽職員の給与に関する条例の一部

を改正する条例。

▽東京都千代田区立児童遊園の設

置及び管理に関する条例の一部

を改正する条例。

▽東京都千代田区民会館条例の

一部を改正する条例。

外濠公園グラウンドは

現在整備中

使用開始は五月初旬頃

野球場は現在、四月末に完成の

予定で、夜間照明（ナイター）の工

事と、整地、散水設備の工事を、

行なっています。

使用開始は、五月初旬の予定で

すが、申込受付は後日「区のおし

らせ」でお知らせします。

なお、テニスコートの申込受付

は、例年どおり四月十日頃の予定

です。

神田公園出張所

事務所などを改造

このたび、神田公園出張所の改

造工事を行なうことになりました

当分の間、なにかとご不便をお

かけいたしますが、ご了承ください

い。出張所の窓口事務などは、つ

ぎのようになります。

▽一般事務 三月二十二日から、

三階（仮事務所）で取扱いま

す。

▽区民会館 三月二十二日から全

館使用できません。なお、開館

日は五月中旬になる予定です

。

自動車の需要が

しだいにふえ、交

通事故も毎年ふえ

ています。今年の

春の交通安全運動

は、前期と後期の

二回に分けて行な

われます。

前半は四月五日

から四月十日まで

の六日間、歩行

者の事故、とくに

こどもと老人の事

故防止に、力を入

れ、四月は入学シ

ーズンなので、新

入学児童、新入園児の保護に全力

をあげます。

また、後半の四月二十六日から

五月一日までの六日間には、行楽

シーズンを迎えて、飲酒運転、速

度違反などの無謀運転による事故

を防止することを目標に行ないま

す。

区民のみなさんも、事故防止の

ために、ご協力ください。

異動のときは

届出を忘れずに

異動の多い時期になりました。

異動の手続きはお済みになりました

たか。住所が変わったときは、十

四日以内にその届出をしなければ

なりません。

住民としての権利は、住所の届

出をすることによって生じます。

転入届は、転出証明書を書いて

本人か、世帯主が住所を管轄する

出張所へとどけてください。

千代田区教育センター

工事のため仮移転します

教育センターの現在地に、来年

の秋完成の予定で、区民体育館と

教育センターの施設が建設されま

す。

この工事期間中、教育センター

はつぎのように場所と事業が変更

になります。

なお、移転準備のため、三月二

十三日から三月三十一日まで閉館

いたします。

・仮移転先 千代田区東松下町二

十二 千桜小学校内

・事業内容 教育相談、教科書・

教育資料の展示、各種講座の

実施

なお、米穀通帳と国民年金手帳

をお持ちの方は一緒に提出してく

ださい。また、他の市区町村へ転

出するときは、管轄の出張所へ転

出届出をしてください、同時に転

出証明書が交付されます。

このばあいは、米穀通帳と手数

料五十円を持参して下さい。

国民健康保険証をお持ちのひと

は、いっしょに提出してください。

問合せは、各出張所か、戸籍課

住民記録係（内線288）へ。

なお、青少年のための施設の

利用と団体登録事務は中止しま

す。

交通、都バス岩本町下車四分

国電・地下鉄は、神田駅また

は、秋葉原駅下車七分

「富士見いこいの家」の休館

3月27日～31日

「富士見いこいの家」の壁ぬりかえ工事のため3月27日から31日まで休館します。

原動機付自転車

軽自動車など

廃車届、住所変更届、名義変更届などの手続きは3月31日までに

<届け出先>

- 原動機付自転車と小型特殊自動車

区役所総務部税務課課税第2係
(内線258.259)

- 軽自動車と二輪の小型自動車

東京都陸運事務所(471) 6311
(品川区東大井1-12-17)

4月の千代田荘申込状況

(3月18日現在)

4月1~30日(まだ空室のある日と人数)

9日 40人 13日 24人

27日 27人

※これ以外の日は全て満員です。

※5月分の抽せん日は、4月1日(木)
区役所(10階会議室)で行ないます。
受付時間は午前9時から10時まで。

桜の下で植木市など開催

4月1日から「千代田区さくらまつり」

出発 十日(土)・十一日(日)の四日間
四月間とも、午前十時、午

区では、恒例の「千代田区さくらまつり」を靖国神社と神田明神境内で行ないます。
▽植木市
一日(木)・四日(日) 神田明神境内 三日(土)・十二日(日) 靖国神社境内
▽区内史跡めぐり
とき 四月三日(土)・四日(日)・

▽お花見

天候にもよりますが、見頃は四月初旬です。神田・靖国両社後一時、三時の三回、靖国神社境内からバスで出発します。資格 自由に参加できます。ただし、毎回先着五十名でしめきり、費用は無料です。
コース 靖国神社―市ヶ谷―半蔵門―四ツ谷―清水谷公園―三宅坂―桜田門―日比谷―大手町―小川町―お茶の水―神田明神―万世橋―神田駅前―岩本町―駿河台―神保町―靖国神社
車内では、郷土史研究家の中西芳朗氏が区内史跡の説明をいたします。また、神田明神では、甘酒の接待をします。

“引揚者特別交付金”

三月三十一日で時効に

終戦日まで引続き一年以上外地にいて、その後引揚げて来たひと

社ともボンボリでかざり、午後九時まで夜桜見物ができるような境内が開放されます。
▽千鳥ヶ淵ポルト場
ポルトハウス、栈橋などの施設改装も終了し、いよいよ四月一日から営業を始めます。
新装ポルト百隻が、桜の季節とともに、皆様のおいでをお待ちしています。
営業時間は、午前九時から午後五時までです。

国民年金保険料を

納めましょう

昭和四十五年度一、二、三分の保険料を納め忘れのひと、または四期分保険料をこれから納めるひとは、昭和四十六年四月末日までは最寄りの出張所または、区役所国民年金課で取り扱いますので、お早めに納めてください。保険料を納めていないひとは、年金額が減額になったり、また事故などに会ったとき年金が受けられないことがありますので、未納保険料は必ず納めるようにしてください。

交通災害共済

かけ金が三百円に見舞金も増額

年ごとに交通事故は増加しています。万一にそなえて、交通災害共済にご家族そろって加入いたし

ましょう。

昭和四十六年四月一日から交通災害共済条例の一部が改正され、掛金が三百円になりました。

また、見舞金もたとえば、死亡のばあい五十万円から六十万円に増額されるなど、改正されました。

見舞金額は、表のとおりです。

見舞金(新)

等級	交通災害の程度	見舞金額
1等級	死亡	60万円
2等級	不具 廃疾(労災1級相当)	30万円
3等級	180日以上の継続入院治療を要した傷害	15万円
4等級	90日以上 “ ”	7万円
5等級	180日以上の治療を要する傷害(3等級に該当する者を除く)	4万円
6等級	90日以上 “ ” (4等級 “ ”)	3万円
7等級	30日以上の治療を要する傷害	2万円
8等級	7日以上	5千円
9等級	7日未満	2千円

投票所一覧表

(44年12月の衆議院議員選挙の投票所と同じです)

投票所名	投票所名	区	域
1	番町出張所	大手町1丁目・大手町2丁目・丸の内1.2.3丁目・有楽町1.2丁目 内幸町1.2丁目・日比谷公園・皇居外苑	
2	永田町小学校	永田町1.2丁目・平河町1.2丁目・隼町・霞が関1.2.3丁目	
3	麴町小学校	麴町1.2.3.4丁目・紀尾井町(1～5番地)・一番町・二番町	
4	九段小学校	三番町・四番町・九段南2.3.4丁目・九段北2.3.4丁目 九段北1丁目(15番)	
5	富士見小学校	飯田橋1.2.3.4丁目・富士見1.2丁目 九段北1丁目8.9.10.12番(8号～19号)	
6	千代田区役所	千代田・九段南1丁目・九段北1丁目1.2.3.4.5.6.7.11.12番(1号～7号・20号 ～30号)13.14番・北の丸公園・大手町1丁目(気象庁官舎)・一ツ橋1丁目の1部	
7	西神田小学校	三崎町1.2.3丁目・西神田1.2.3丁目・神保町2丁目(偶数番地) 神保町3丁目	
8	錦華小学校	駿河台1.2丁目・猿樂町1.2丁目・神保町1丁目・一ツ橋1.2丁目 神保町2丁目(奇数番地)	
9	小川小学校	駿河台3.4丁目・小川町1.2.3丁目・錦町1.2.3丁目	
10	淡路小学校	須田町1丁目・淡路町1.2丁目	
11	神田小学校	鍛冶町3丁目・多町2丁目・司町2丁目・美土代町・内神田1.2.3丁目	
12	今川中学校	鍛冶町1.2.3丁目・紺屋町・富山町・北乗物町・西福田町・美倉町・ 東紺屋町	
13	千桜小学校	須田町2丁目・神田岩本町・東松下町	
14	今川小学校	東神田1.2丁目・岩本町1.2.3丁目	
15	佐久間小学校	神田平河町・和泉町・松永町・練堀町・花岡町・佐久間町1.2.3.4丁目 佐久間河岸・東神田3丁目・鞍地河岸	
16	芳林小学校	外神田1.2.3.4.5.6丁目	
17	番町小学校	麴町5.6丁目・紀尾井町(6.7番地)・五番町・六番町	

選挙についての
問い合わせは
区選挙管理委員会
事務局へ
九段下、区役所三階
TEL 264-0151 内線 441 442 443

都知事候補者の
公営立会演説会
日時 四月九日 午後六時から
場所 千代田区公会堂(九段下
区役所隣り)
区内有権者のみなさん多数の
ご来場をお待ちしています。
選挙公報は四月九日までに配付
都知事の各候補者の政見等を
記載した選挙公報は、三月末か
ら四月九日までの間に、各世帯
に配付する予定です。
事業主の方へお願い
千代田区では、多数投票を目
標にしています。
お仕事のご都合もあることと思
いますが、事業主、ご家族はも
ちろん、従業員のひとたちも残
らず投票できるようご配りよく
ください。

もよおし

四月の老人のつどい

富士見出張所地区Ⅱ 一日
富士見ⅠⅠの会
富士見区民会館区民集會室
番町出張所地区Ⅱ 十二日
番町区民会館老人娛樂室
神保町出張所地区Ⅱ 十三日
神保町区民会館老人娛樂室
神田公園出張所地区Ⅱ 十七日
神田公園区民会館区民集會室
万世橋出張所地区Ⅱ 十九日
芳林小学校内芳林堂
和泉橋出張所地区Ⅱ 二十六日
和泉橋区民会館区民集會室
いづれの会場も午後一時半から
四時まで。各会場とも楽しい演
芸があります。

四月の野外こども会

▽二日 北の丸公園皇宮警察寮
東郷公園▽五日 芳林児童遊園
佐久間公園▽六日 富士見児童
遊園、築土神社▽七日 神田公
園、淡路公園▽八日 錦華公園
堀留北児童遊園▽九日 心法寺
児童遊園、平河町児童遊園▽十
三日 竜閑児童遊園▽十四日
三崎町児童遊園、西神田公園
時間は、午後二時から。雨天、
強風のときは中止します。

都知事
区議会議員

選挙

『この一票
あすのくらしに
願いをこめて』

都知事と区議会議員選挙が、いよいよ4月11日に行なわれます。みなさんの貴重な一票をむだにしないように、区選挙管理委員会では、投票の方法等について、次のことを注意するよう望んでいます。

投票日は
4月11日(日)

■投票日、投票時間を間違えないように

投票日Ⅱ四月十一日(日曜日)
投票時間Ⅱ午前七時～午後六時
行楽などの予定は、投票をす
ませてから出かけるように計画
しましょう。

■あなたの投票所は、おわかりで
すか

投票所の一覧表を、五ページに
掲載してありますから、自分の投
票所を確かめておいてください。

■投票できるひと

千代田区の住民基本台帳にのっ
ているひとで、つぎの要件をそな
えていること。

年令 昭和二十六年四月十二日

以前に生まれたひと

住所 昭和四十五年十二月十五

日以前から、引続き千代田区
に住んでいるひと

なお、千代田区内に昭和四十五
年十二月六日以後、転入してきた
ひとで、前住地が東京都内であり
前住地の選挙人名簿に登録されて
いるひとは、千代田区の出張所で

無料発行する居住証明書(選挙用)
を持参すれば、前住地の投票所で
都知事選挙にかぎり投票ができま
す。

■投票所の入場券

投票所の入場券は、三月三十一
日頃までに、お手元に郵送されま
す。これは、投票所に入るときに
必要ですから、なくさないようにし
ましょう。

入場券をなくしたり、届
かなかったばあいには

このばあいには、当日ハンコを
持って投票所の受付に申し出て
ください。選挙人名簿に登録さ
れているひとは、その場で入
場券を渡します。

■投票のしかた(投票の順序は、
はじめに都知事選挙、つぎが区
議会議員選挙です)

投票所では、まず、受付で入場
券と選挙人名簿とを照合した後、
最初に都知事選挙の投票用紙(藤
色)を渡します。

都知事選挙の投票を済ませたの
ちに、区議会議員選挙の投票用紙
(うす黄色)を渡します。
投票の順序をまちがえないよう
にしてください。

当日投票できないひと
は、不在者投票を
— 手続きは簡単です —

▽投票日に、やむを得ない仕事
や用務で、投票区外へ出張ま
たは旅行中の見込みのひと
▽からだの不自由なひと、妊娠
または、産褥にあるため、
歩行が困難なひと
このようなひとは、いずれも
証明書は不要で、区選挙管理委
員会(区役所三階)においてに
なり、用意してある宣誓書に不
在者投票をする理由を記入し、
署名・捺印し投票用紙の交付を
受け、その場で投票ができま
す。

▽入院中のひと(不在者投票指
定病院)

選挙管理委員会が指定した病
院に入院中のひとは、不在者投
票管理者である病院長に投票の
申し出をすれば、その病院の中
で投票ができます。

以上いずれのばあいも、不
在者投票の期間は、告示日(都
知事選三月十七日、区議選四
月一日)から投票日の前日(四
月十日)までです。

募集

英会話で楽しいビジネス
商業英会話講習会
▽とき 第一部Ⅱ四月二十日か
ら四か月間(毎週火曜日)
第二部Ⅱ四月二十三日から四か
月間(毎週金曜日)▽ところ
和泉橋区民会館商工青少年ホー
ル(神田岩本町十五番電話253)四九
三一・二 国電秋葉原駅下車三
分)▽募集人員 第一部、第二
部とも各五十名 ▽資格 区内
に事業所がある中小企業者(家
族を含む)とその従業員で、聴
講に熱意のある中学校卒業以上
の学力あるひと。男女、年令
は問いません。▽講師 独協
大学助教授・横井正利先生
お茶の水女子大附属高校講師・
長谷部加寿子先生

区民ふなつり大会

▽とき 四月十八日(日)小雨決
行▽ところ 水郷西浦干拓・新
八間川周辺▽参加費 千二百円
(バス代)ただし、えき・弁当
は各自持参▽募集人員 百名
▽申込み 区教育委員会社会教
育課体育係(区役所三階 内線
43)へ、四月八日までに申し込
んでください。

表彰された各界の功労者

区議会議員

木内友三	宇都宮福平	宮本クニ	渥美源五郎	手島章	石川浩	中西三洋	鈴木栄一	杉田のお	神尾友彦	堀場直一	久々湊与一郎	鈴木圭一郎	渡辺英雄	小橋一男	城生虎夫	勝山恵三	鈴木ミヨ	関根東枝	関通夫	中村常	千代田区議会自由民主党議員団	和泉町会	神田古書店連盟	神田薬剤師会かなめ会一同
------	-------	------	-------	-----	-----	------	------	------	------	------	--------	-------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	----------------	------	---------	--------------

△連合町会長▽

九段	麴町中学校 浅井得二	小川隆平
〃		
三崎町一丁目町会	福島敏三	
北神町会	岡山準平	
神保町一丁目会	浦野長次郎	
駿河台西町会	坂内熊治	
富士見二丁目町会	若月義忠	
九段四丁目町会	嶋崎徳太郎	
六番町町会	池田一	
霞が関三丁目町会	平元敏雄	
大手丸の内町会	渡辺武次郎	
千代田区東部連合地区	竹内銀次郎	
神保町合会	田中貞三	
連合出張所地区	西村宏一	
教育功労者		
学校保健衛生V		
(内科校医)		
麴町中学校	浅井得二	
九段		
小川隆平		

千代田区議会自由民主党議員団

（内科校医）
麴町中学校 浅井 得二
九段 “ 小川 隆平

区のおしらせ

練成
〃

	商店街連合会監事	
	常任理事	
丸山文男		酒井具之
高岡達夫		浦谷善重
黒田輝三		水野正雄
大塚健次		土屋守男
		原順一
		菅沼清
		竹内信治
		三田昇
		内野一郎
		大塚金太郎
		三輪瑛子
		安藤基次郎
		大原邦子
		平松茂子
		小島房枝
		鋪野弘子
		嶋崎隆徳
		柏木良之助
		佐宗テル
		原あやめ
		北島利弘

民生・児童委員

[illegible]

五番町町会副会長

鳥山力ウ
 麴町二丁目町会
 三番町町会
 麴町四丁目町会
 猿樂町町会
 小川町北部二丁目町会
 小川町二丁目南部町会
 外神田二丁目宮本会
 旅籠町町会
 須田町一丁目中部町会
 岩本二松枝町会
 神田元岩井町町会

神田納税貯蓄組合

連合會副會長	大塚新次郎
連合會理事	近藤仁助
麴町納稅貯蓄組合副會長	杉本芳一
監事	大塚孝吉
九段三業會納稅貯蓄組合	
富士見町納稅貯蓄組合	
北乗物町納稅貯蓄組合	
神田和泉町納稅貯蓄組合	
神田喫茶納稅貯蓄組合	
東神田納稅貯蓄組合	
秋葉原事務所業會納稅貯蓄組合	
麴町酒類商納稅貯蓄組合	

神田	麴	環境	環境	衛生	衛生	衛生	小川	小川	鍛冶	須田	外	町	松	保	岩	岩	佐	町	三	神
葉劑師	町六丁目	六番町	四丁目	九段	西町	小川町	小川町	小川町	鍛冶三	須田三	外神田	町會	富會	本町三	本町三	本町一	久間	會	會	三
副會長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長	町長
一和多	鈴木	小林	池田	相澤	松本	長谷川	中津	吉川	戸島	鈴木	福島	豐田	宮澤	大杉	三崎	三崎	三崎	三崎	三崎	三崎
一郎	良子	重二	タチ子	孝	熊	潤三	義一	安一	正次	友八	雄	男	藏	藏	藏	藏	藏	藏	藏	藏

優良区職員

収入役	企画室長	厚生部課長	建設部管轄課長	教育委員会事務課長	選挙管理委員会	事務局長	財務課予算係長	財務課係長	管財係長	税務課徴収係長	区民部係長	統計調査係長	厚生部厚生課長	神保町健康保険課長	福祉事務所長	身体障害者福祉司	精神薄弱者福祉司	工事部土木課長	建設委員会社会長	教育委員会社会長	事業係長
川村久	榎島久雄	室屋達夫	田松滋	清水政治	沢辺喬	吉川清政	中島清	井上悦男	多田稷四郎	住永衛	小林信二郎	小澤ヨウ	宮澤ヨウ	川上藤雄	矢吹正三	金枝信彦	横堀英位	遠藤均	片桐洋	湯本広輔	

[illegible]

麵町消防団

松 船 都 坂 岡 渡 清 栗 佐
本 山 築 野 田 辺 水 田 藤
省 達 豊 芳 義 茂 福 喜 熊
吾 雄 四 之 雄 次 太 六 三

(敬称略)

青木モータース	稲葉商店	カメダ商会	井商会	セタニ	大野 鮑店	キリンヤ	東京ミュージック芸社	正美紙工	協同組合	篠田羅紗店	魚登商店	井上松治郎	佐藤Yシャツ店	紫 水	美 すみ	かじ一蛇の目鮎	東 寿司	かじ一蛇の目鮎	福村 量店	〃	広 文堂	佐藤工業所
木村敏夫	大野晴雄	阿部三男	門脇和永	金井照男	森本時江	鷹取 三	大川 益	藤 原 忠	齊 田 進	黒 嶋 利 一	綿貫圭祐	高橋 弘	飯島孝雄	小林 克巳	大場 敏雄	長谷川 誠司	君島 祐輔	原田 敏雄	山下 秀雄	古 山 雄 康	野 倉 健 一	

花村モータース		北沢書店		高山本店		三京電機		〃		木村ドレス		宝田無線電機		丸電第一		ライオン電機		東陽無線		丸善無線電機		矢口産業		野水鉄興		鋦鉄定本店		江戸銀		桜井食品		中村印刷所		桜井食品		伊藤幹商店		東映堂写真商会 駿河台営業所		旅館三佳家		〃		鈴木水販売所		文化事務器		御タイガチン		御西川酒店	
吉田広司		福原豊		伊沢進		西川毅		大友千代子		曾雄和男		宝田邦雄		長島勝美		佐々木忍		小坂朝一郎		石田清人		大野実		本間俊夫		篠宮藤次		京角清治		永易勉		大山茂晴		武井興南		乙部光男		沖山ムメ		木村恵輔		渡辺のぶ		鈴木信夫		森文男		宮崎義雄		田中久子	

(敬称略)

吉野商店	中村光	尾崎	伊藤秀	矢野定	高橋正	宮本正	垣田友	坂口き	大島初	新堀幸	野辺正	向田順	佐藤真	工藤安	野村清	矢野	稲見	水谷は	北原	松本	神山新	川野辺	久	咲	高根沢	松浦政	松田高	高橋七	横山	菊池丑	松永幸	共立運輸
相鉄興産	東京 支所	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
日邦事務機	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
東三ツ木園	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
関根帯袴	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
さかぐち	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
津知屋菓子店	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
藪薺麦	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
カサ無線	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
小野電業社	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
喜世司	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
フルタカ電気	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
中浦電気商会	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
無線電機	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
不二電気	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野	稲見	水谷	北原	松本	神山	川野	久	咲	高根	松浦	松田	高橋	横山	菊池	松永	
入船電業	東	伊藤	伊藤	矢野	高橋	宮本	垣田	坂口	大島	新堀	野辺	向田	佐藤	工藤	野村	矢野																

男	茂	吉	子	五	一	秋	子	江	美	德	行	三	一	之	勝	貞	啓	ま	智	子	吾	吉	天	士	君	雄	又	三	二	男
節龜八鮎喫茶部	東和企業 のう	〃 有 しやよ 業 やぶ	森貞商店	伊藤商店	藤田製本	〃	加藤製本印刷	御政進堂紙工所	西村印刷製本	三水舎	矢嶋製本	関山製本社	三間製本所	藤沢製本	関山製本社	松本製本所	仲光	石毛製本所	文麗社	誠和製本	清水製本工業	山田製本印刷	小野寺三幸	明泉堂	田根簿	永沢製本所	佐久間製本	協和製本	宇多截斷所	
丸橋勝	上原富	西上正太郎	吉川広和	鶴見喜治	金子省二	松本康太	小川泰正	出井栄一	宇賀貞吉	吉川洋二	金子玄一	岡田桂輔	古屋太良	高橋吉造	小林茂里	石田重	富塚正	小池和子	浅見相三	有井東	宮崎政泰	宮田政治	岩刈市	武井正之	小俣直治	森谷圭三	本吉徳泰	柴田豊治	大谷弘嗣	

一	宗	郎	和	三	天	正	一	天	二	一	輔	良	道	男	男	正	子	三	栗	香	治	市	之	治	二	好	治	一	一
童昇堂製本	御菅野製本	御文有堂	名古屋紙業	御三喜屋商店	御トクミヤ洋服店	アイデアル産商	御巽屋商店	御豊島屋本店	本館いせ源	御ふな亀	御志のだ寿司	御藪蕎麦	御草土舎	御万惣	ワールド五十番	藤川伝導機	御富士屋	仕山上田工鍍金	御看板大島塗装店	御栗林染工所	荻野理客室	梶山共和堂	華福	御古川製作所	御角地製箱所	御菊原印刷所	御小芝金庫店		
黒河内重翁	石井啓次	佐藤利夫	村瀬治郎	鈴木康夫	津下和巳	中林哲雄	岡部長吉	永柳新次	齊藤美也子	川崎晃	森本一登	海野浩志	羽川幸一	野口文子	佐々木勝治郎	国分五郎	中家美津子	阿部健二	小川進	荒井ゆき子	高野勇雄	柴田勝代	清水桂三	猪塚豊	榎本勲	堀三郎			

(10)